

介護事業所でのクラスターの発生について（第1報）

令和3年4月13日（火）、本市内の介護事業所において、感染対策を行っている中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・4月7日（水）、介護事業所の利用者1名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を実施したところ、翌日、陽性が確認されました。
- ・また、4月8日（木）、前記患者の接触者で同介護事業所の利用者1名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を実施したところ、同日、陽性が確認されました。
- ・このため、4月9日（金）及び10日（土）に、接触の可能性のあった職員7名及び利用者38名について、PCR検査を実施したところ、4月10日（土）までに職員1名及び利用者1名の陽性が確認されました。
- ・また、前記検査で陰性であった利用者1名が体調不良のため、4月13日（火）に、PCR検査を実施したところ、同日、陽性が確認されました。

4月8日結果判明：2名（4月9日公表1名、4月10日公表1名）
4月9日結果判明：1名（4月11日公表）
4月10日結果判明：1名（4月11日公表）
4月13日結果判明：1名（4月14日公表）

- ・職員は、宿泊施設で療養し、利用者は全員、感染症指定医療機関等に入院しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

（1）年代

区分	30代	70代	80代	90代	計
職員	1	—	—	—	1
利用者	—	1	2	1	4
計	1	1	2	1	5

（2）居住地 広島市

（3）症状 軽症又は無症状